

市長提出議案

都市計画道路中内大塚線
跨線橋開通とともに市道
路線廃止が決定

●市道路線の変更及び廃止
：可決

JR新田踏切（藤代）の
廃止に伴い、市道路線を分
割し、その一部である踏切
部分の市道路線を廃止する
もの。

〔討論〕

池田議員：跨線橋の高さ
が4階とほぼ同じで、渡る
のが大変。踏切廃止で自転
車・歩行者は不便を強いら
れる。跨線橋建設に踏切除



建設工事が進む中内大塚線の跨線橋

都市計画道路 中内大塚線跨線橋

常磐線で分断された藤代駅周辺地域の
南北を結ぶ都市計画道路「中内大塚線」
の跨線橋。昭和55年に藤代町（当時）が
計画決定し、本年10月末に完成予定。工
事施工者は茨城県。JRと茨城県の協定及
び国土交通大臣の立体交差化指定により、
この跨線橋の供用開始と同時に、西側に
設置されている新田踏切は除却（閉鎖）
される。

- ・橋りょう部延長 … 171メートル
- ・橋りょう部地上高 … 13.575メートル
（路面の最高点）
- ・跨線橋への階段 … 4カ所に設置



JR新田踏切（藤代）

●火災予防条例の一部改正
：可決

火災予防条例に関する基
準を定める省令改正に伴い、
電気自動車用急速充電設備
の基準を条例に加えるもの。

〔討論〕

齋藤議員：周知徹底を図
り、今後ますます身近にな
る電気自動車の普及に備え
てほしい。賛成。



永山小体育館（現在は解体済み）

平成25年2月末までに
改築工事を完了

●永山小学校体育館改築工
事請負契約の締結：可決
・契約金額 2億3625
万円

・契約の相手方 成島・中
央特定建設工事共同企業体
・契約方法 一般競争入札
・施設概要 昇降式LED
照明付きアリーナ、ステー
ジ、洋式・多目的トイレ等

〔討論〕

染谷議員：子どもたちが
安心して学校生活を過ごす
ことができる環境整備を図
り、一刻も早い小中学校耐
震化一〇〇％達成を。賛成。

臨時災害FM放送局開局へ

●一般会計補正予算（第3
号）：可決

・補正予算額 4254万
1000円

・内容 ①放射能除染工事
実施設計業務委託料（小中
学校等）②臨時災害FM放
送局開局費用③損害賠償請
求事件の訴訟代理人委託料

〔討論〕

加増議員：賛成だが、すべ
てに賛成ではない。放射能
除染工事設計委託料は早期
に除染を行う立場から賛成。

弁護士費用について、百
条委員会を設置し刑事告発
を議決した結果は、当時の
議長、百条委員長、賛成し

損害賠償請求事件の経緯

平成23年3月	前市議が、議会図書室内印刷機で飯島悠介氏（現市議）のチラシを印刷
平成23年8月	「地方自治法第100条調査会の設置を求める陳情」が提出
平成23年9月	第3回定例会最終日に「地方自治法第100条調査会の設置を求める陳情」を採択 採択を受け、「議会図書室印刷機使用に関する100条調査特別委員会」を設置 ⇒以降、12月まで8回の委員会を開催し、調査を行う。
平成23年12月	第4回定例会最終日に特別委員会の委員会報告及び前市議を虚偽の陳述に対する告発について、いずれも賛成多数で可決
平成24年1月	前市議を茨城県警に告発
平成24年3月	茨城県警より告発不受理の連絡。議長が議員全員協議会で全議員に伝える。
平成24年4月	前市議が市長を提訴

た議員に求められるべき。
認められない。

地域FM放送は、被災弱
者に不向きであり、6カ月
限定では3・11の教訓を生
かしたとは評価できない。

飯島議員：（損害賠償請求
事件について）事の始まり
をたどれば、私は原告と深
く関わっていたので採決す
る立場にないが、他の事業
の重要性をかんがみて賛成。

山野井議員：FM放送に
着手したことを評価。行政
情報・災害情報だけではな
く、地域の魅力の発信など
コミュニティFMとの連
携、防災行政無線とのリン
クなど、さまざまな活用を
期待して、賛成。

ここも見てって



取手市議会では、本会議の生中継
を行っております。インターネット
に接続できるパソコンをお持ちの方
は、取手市役所ホームページからご
らんいただけます。
また、本会議の録画配信も行っており
ます。
さらに、過去の本会議会議録や委
員会記録を検索・閲覧できる「会議
録検索システム」もありますので、
ご利用ください。